

大山町

西部

大山町

ふれあいの郷かあら山

<団体概要>(平成 26 年 4 月現在)
 住 所 〒689-3324
 西伯郡大山町妻木 582-1
 (旧高麗保育所跡地)
 設 立 平成 24 年 12 月
 代表者 会長 谷野 保人
 構成員 会員約 1,500 名
 まちづくり委員 17 名
 区長 10 名
 集落数 10 集落
 電 話 0859-53-5277 FAX 0859-53-5277

<参考>高麗地区の概要(平成 22 年国勢調査)
 ・人 口 1,511 人
 ・世帯数 422 戸
 ・高齢化率 31.7%



▲ ふれあいの郷かあら山活動拠点



谷野 保人会長

◆◆◆代表者のコメント◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

行政、地区、スタッフの皆様の協力により、組織としてよいスタートが切れた。地区内にもまだ利用されることがない方もおられるので、ぜひ一度利用していただきたい。今後も、地区の方々の声を基にイベント等を行っていききたい。

主な取組の概要

- ・旧小学校区を区域とし、住民の積極的な地域づくりへの参加や、集落の連携により地区全体の活性化を図っている。
- ・「かあら山三条」を活動理念とし日々活動している。



◆ 組織図 ◆



◆ 刊行物 ◆



▲ 広報
かあらやま

▲ 広報だいでいせん(2013年1月 NO.113)

◆ 活動写真 ◆



▲ 放課後の憩いの場(こうれい^{キッズ}Kid's)



▲ 健康体操(いきいき健康づくり部会)



▲ 地域のお宝展示(お宝探し・発信部会)



▲ 交流サロンの様子



▲ 一周年記念感謝祭(男の料理コンテスト)

取組に至る背景・経緯・目的

- ・人口が減り、高齢化していく中で、住んでいる人が少しでも楽しく暮らせるよう寄与できればと考えている。
- ・町が委員を任命し、どんな姿が地域の望ましい姿なのかを住民参加により検討した。また、住民アンケートや、「出張座談会」を設け、要望や質問を聞き取った。
- ・もともと公民館活動が盛んだったため、会としても活動しやすかった。

取組の成果

- ・地区住民から、組織が出来てよかったという喜びの声があがり、各メディアからも取り上げられた。
- ・住民の交流サロンをつかったことで、部会や各種イベントなどサロンを通じての住民同士の交流が深まった。

取組に工夫・苦勞した点

- ・みんなの意見を出やすくするため各部会に分かれて話し合いをしてもらった。そうすることで全員の意見を聴くことができた。
- ・組織内で意見がバラバラにならないように、否定せず肯定してから皆で問題を考えるように工夫したところ、ほとんどの委員さんが発言するようになり、会議がまとまり活発になった。

今後の取組内容・長期的な目標

- ・年配者向けまたは、若者向けなど多くの方が楽しめるイベントを行いたい。
- ・地区の自主防災連絡協議会を立ち上げていきたい。
- ・行ってみたいけど、マイカーなどの都合で行けない方の移動手段を充実させたい。



▲ ポア(イノシシ)カレー (交流サロン運営部会)



▲ ポア(イノシシ)バーガー (交流サロン運営部会)



◀ 日替わりランチ (交流サロン運営部会)